

錦町小だより

安城市立錦町小学校
第 11 号
令和 7 年 1 月 8 日



明けましておめでとうございます

保護者のみなさま、地域のみなさまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、例年の学校行事等に加え、10月に研究発表会が行われました。教育委員会をはじめとした来賓の方々や参観された市内小中学校の先生方が、錦町小学校の子どもたちの意欲的に学ぶ姿に感心されておりました。今年も、子どもたちが明るく元気に登校し、勉強や運動に頑張れるようにしたいと思います。

これからも、子どもたち一人一人が、目標に向かって挑戦していけるように、教職員一同支援してまいります。今後も引き続き、本校の教育活動への深いご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



お知らせ

書き初め・造形作品展について

2月5日（水）～7日（金）の間、書き初め・造形作品展が行われます。ぜひ、ご覧いただきたいと思っております。展示場所は以下の通りです。

- ◎書き初め

1年	コンピューター室前	2年	2階渡り廊下掲示板（北側）	3年	2階渡り西側		
4年	2階渡り東側	5年	3階渡り西側	6年	3階渡り東側	桃百合	教室前
- ◎造形作品

1年	教室及び廊下	2年	教室及び廊下	3年	教室及び廊下	2階渡り廊下掲示板（南側）
4年	教室及び廊下	5年	教室前～家庭科室前廊下	3階渡り掲示板（北側）		
6年	教室前～理科室前廊下	3階渡り掲示板（南側）	桃百合	教室前		

学習発表会について

2月7日（金）に、今年度の学習のまとめとして学習発表会の実施を予定しています。12月に配付させていただいたご案内をご覧いただき、各教科や総合的な学習の時間で学んだことを発表する姿をご参観いただきたいと思っております。



保健室前の掲示板も新年の雰囲気！

ご協力ありがとうございました

2学期末に「教育活動評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。その結果を裏面にまとめましたので、お知らせします。アンケートの結果を真摯に受け止め、今後もより良い錦町小学校になるよう努めてまいります。

【問い合わせ 錦町小学校 教頭 電話 0566-75-2725】

学校生活を振り返りましょう(児童アンケート)結果

【表の見方】

- ①「A+Bの割合」は、各項目を次の評価「A」～「D」で判定し、A+B（肯定的回答）の合計割合を表示した。
- ・「A」…「よくあてはまる（そう思う）」（4点）
 - ・「B」…「ややあてはまる（やや思う）」（3点）
 - ・「C」…「あまりあてはまらない（あまり思わない）」（2点）
 - ・「D」…「あてはまらない（そのように思わない）」（1点）
- ②「平均」は、上記①の評価「A」～「D」を（ ）内の点数に換算して算出した。
- ③「高低」は、「平均」を見て、ポイントの高い項目・低い項目を以下の基準で表示した。
- ・「○」…平均ポイントが3.5以上（7割以上）
 - ・「↓」…平均ポイントが2.5未満（5割未満）

	内容	A+Bの割合	平均	高低
①	学校へ行くことが楽しい。	89.3	3.5	○
②	あいさつや返事ができる。	87.4	3.4	
③	自分は学級の中で役立っている。	63.3	3.1	
④	自分にはよいところがある。	85.7	3.4	
⑤	学校の行事（運動会や遠足、修学旅行など）は楽しい。	98.7	3.9	○
⑥	児童集会や委員会活動には楽しく参加している。	83.5	3.4	
⑦	そうじや給食当番の仕事を一生けんめいにやっている。	95.8	3.7	○
⑧	みんなと学ぶことは楽しい。	88.4	3.6	○
⑨	授業では、進んで自分の意見や感想などを発表している。	51.4	2.9	
⑩	約束やきまりを守っている。	91.3	3.5	○
⑪	交通安全やけがや病気に気をつけている。	94.8	3.7	○
⑫	学級に問題があれば、みんなで協力して解決できる。	86.0	3.4	
⑬	困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。	78.3	3.7	○
⑭	困ったり悩んだりしたとき、相談できる先生がいる。	86.0	3.5	○
⑮	子ども会や地域の行事に進んで参加している。	65.6	3.1	
⑯	家の人と学校のことをよく話す。	84.3	3.5	○
⑰	自分から先にあいさつをしている。	84.1	3.4	
⑱	ぬいだくつやスリッパをきちんとそろえている。	84.1	3.4	
⑲	毎日、朝ごはんをきちんと食べている。	92.5	3.8	○
⑳	道路や廊下で飛び出しをしていない。	92.1	3.6	○
㉑	「ありがとう」「ありがとうございます」、これらの言葉をたくさん言うようにしている。	94.4	3.6	○
㉒	授業では、学習課題（めあて）の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	82.9	3.4	
㉓	授業で、友達と意見を伝え合ったり、教え合ったり、話し合ったり、聞き合ったりすることは楽しい。	85.8	3.5	○
㉔	授業で、友達の意見を聞いて、自分の考えがかわったり、自分の考えに自信がもてたり、問題を解くヒントがもらえたりしたことがある。	88.2	3.5	○

- ・No.8・No.23・No.24の平均が高いことから、本校は授業における学び合う時間を大切にしており、意欲的に取り組んでいる児童が多いと考えることができます。
- ・No.1・No.5・No.7の平均が高いことから、本校は授業以外でも意欲的に学校生活を送っている児童が多いと考えることができます。
- ・No.10・No.11・No.20の平均が高いことから、本校は規範意識をもって生活している児童が多いと考えることができます。
- ・No.13・No.14・No.16の平均が高いことから、本校の児童は困ったときに相談できる教師や友達、家族がいると考えることができます。

教育活動診断票(保護者アンケート)結果

	内容	A+Bの割合	平均	高低
①	学校は、グランドデザインを配布したり、ホームページで公開したりするなど、教育目標・教育方針を分かりやすく知らせている。	87.2	3.4	
②	学校は、教育活動に関する情報を通信やホームページなどから積極的に伝えている。	89.5	3.5	○
③	学校は、地震や風水害や不審者の対応について子どもや保護者に分かりやすく伝えている。	89.3	3.4	
④	学校は、保護者や地域の人たちと接する機会を多く設けている。	83.1	3.3	
⑤	学校では、PTA活動が活発で充実している。	82.1	3.2	
⑥	学校の教育活動に、保護者や地域の人たちがボランティアとして積極的に参加している。	83.6	3.3	
⑦	学校は、施設・設備の充実に努め、それを有効に活用している。	86.9	3.3	
⑧	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	92.2	3.5	○
⑨	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	90.2	3.5	○
⑩	子どもは、あいさつや返事ができる。	87.4	3.3	
⑪	子どもは、運動会や遠足、修学旅行などの学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。	97.7	3.8	○
⑫	子どもは、みんなと学ぶことは楽しいと言っている。	91.5	3.6	○
⑬	子どもは、学校に信頼できる友達がいると言っている。	88.6	3.5	○
⑭	子どもは、気軽に相談できる先生がいると言っている。	75.7	3.3	
⑮	子どもは、地域の行事に進んで参加している。	64.3	3.1	
⑯	先生は、子どものよさを見つけ、認めてくれている。	91.9	3.5	○
⑰	先生は、子どものまちがった行動を適切に指導してくれる。	90.7	3.5	○
⑱	先生は、いじめや問題行動に対して真剣に動いてくれる。	88.8	3.4	
⑲	あなたは、子どものことについて、気軽に先生に相談できる。	82.6	3.4	
⑳	あなたは、学校から出される「あゆみ」の評価に納得している。	91.7	3.5	○
㉑	子どもは、自分から先にあいさつができています。	73.7	3.2	
㉒	子どもは、ぬいだくつやスリッパをきちんとそろえている。	56.3	3	
㉓	子どもは、毎日、朝ごはんをきちんと食べている。	94.8	3.8	○
㉔	子どもは、道路や廊下で飛び出しをしないように心がけている。	91.5	3.5	○
㉕	子どもは、ありがとう、ありがとうございます、これらの言葉をたくさん言うようにしている。	88.3	3.4	
㉖	子どもは、授業で、学習課題(めあて)の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると言っている。	83.1	3.3	
㉗	子どもは、授業で、友達と意見を伝え合ったり、教え合ったり、話し合ったり、聴き合ったりすることが楽しいと言っている。	78.5	3.3	
㉘	子どもは、授業で、友達の意見を聞いて、自分の考えがかわったり、自分の考えに自信がもてたり、問題を解くヒントが得られたりしたことがあると言っている。	78.6	3.3	
㉙	あなたは、学校が「学び合い」のある授業づくりを推進することはよいことだと思う。	97.4	3.7	○

- ・No.9・No.11の平均が高いことから、本校の児童は学校生活に意欲的であると家庭でも認められていると考えることができます。
- ・No.24の平均が高いことから、本校の児童は学校に限らず家庭でも規範意識をもって生活できていることが分かります。
- ・No.12・No.29の平均が児童同様高いことから、授業における学び合う時間は大切であり、児童が意欲的に学習に取り組んでいると感じている家庭が多いと考えることができます。
- ・No.16・No.17の平均が高いことから本校の教師は児童のよさを認めるとともに誤った行動に対しては適切な指導をしていると感じている家庭が多いと考えることができます。
- ・No.13の平均が高いことから、本校の児童は友達と良好な関係を築いていると考えることができます。